

日光白根山の火山活動解説資料（平成 23 年 3 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

2011 年 3 月 11 日に発生した「東北地方太平洋沖地震」以降、日光白根山周辺では地震活動が活発な状況となっていました。その後、地震活動は低下してきています。

火山性微動の発生等、直接噴火活動に関連するような変化は認められておらず、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。

平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2）

歌ヶ浜（日光白根山の南東 13 km）に設置にしてある遠望カメラでは、山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震活動（図 3、図 4※）

2011 年 3 月 11 日に発生した「東北地方太平洋沖地震」以降、日光白根山周辺を震源とする地震活動が活発化しましたが、その後地震活動は低下しています。12 日 00 時 24 分に群馬県北部を震源とするマグニチュード¹⁾4.3 の地震が発生し、群馬県片品村で最大震度 4 を観測しました。今期間、最大震度 4 を観測する地震が 1 回、震度 3 が 4 回、震度 2 が 12 回、震度 1 が 16 回それぞれ発生しました。

火山性微動は観測されませんでした。

1) マグニチュードは地震の規模を示します。資料中のマグニチュードは暫定値で、後日変更することがあります。

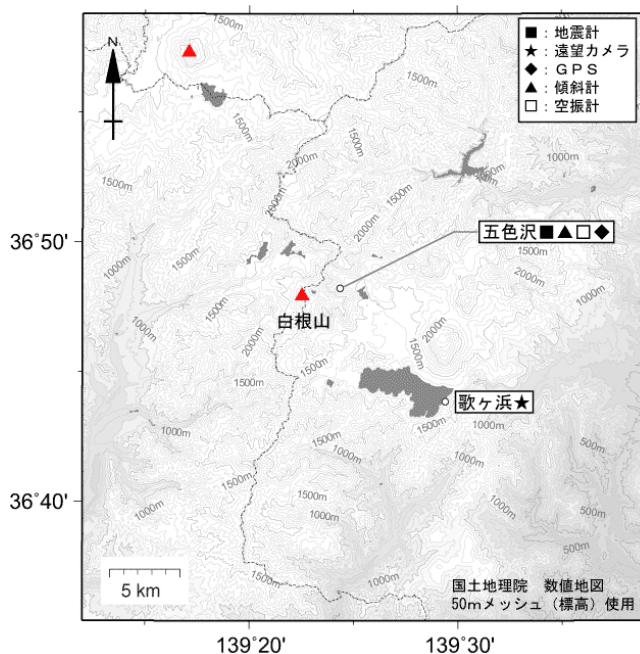


図 1 日光白根山 気象庁の観測点配置



図 2 日光白根山 山頂部の状況

（3月28日 歌ヶ浜遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 23 年 4 月分）は平成 23 年 5 月 10 日に発表する予定です。

※この記号の資料は気象庁のほか、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『2万5千分1地形図』『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

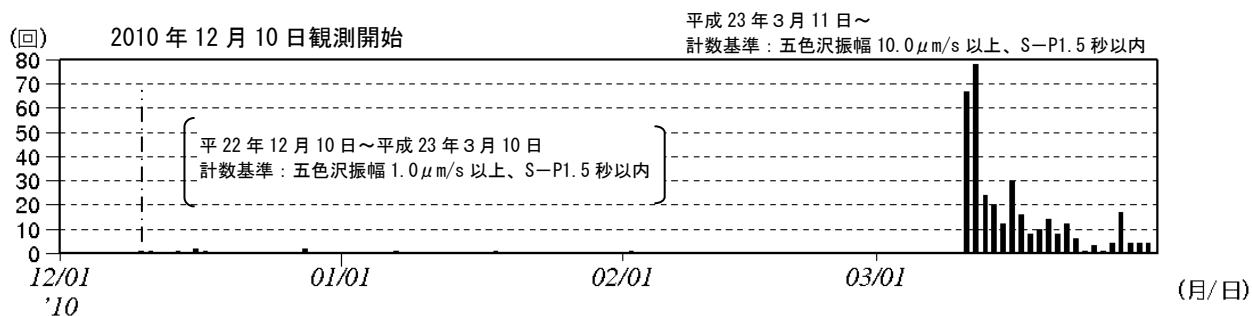


図3 日光白根山周辺の日別地震回数

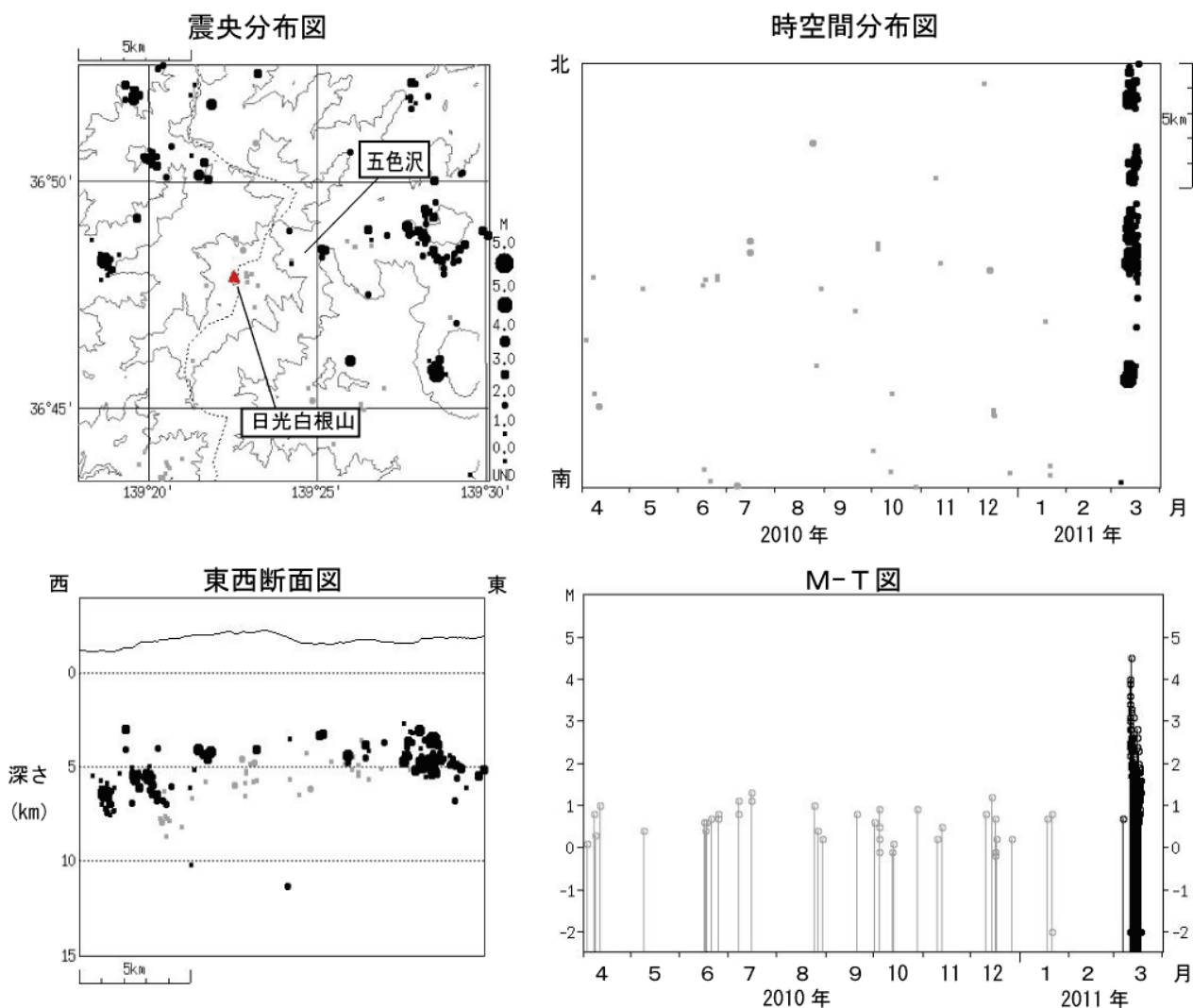


図4※ 日光白根山 広域ネットによる山体・周辺の地震活動(2010年4月1日～2011年3月31日)

● : 2010年4月1日～2011年2月28日

● : 2011年3月1日～3月31日

M (マグニチュード) は地震の規模を表します。

3月分は一部未処理の期間があります。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。